



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和5年7月第4回市長定例記者会見

- ・日時 令和5年7月24日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 UM・エコプロジェクト マイクロモビリティ安全講習会を開催します(資料1)
- 2 高齢者の移動手段を確保するためにバスの敬老割引回数券助成額を
8月1日(火)から引き上げます(資料2)
- 3 世界パラ陸上で金メダルと銀メダルを獲得した唐澤剣也さんを応援します
(資料3)
- 4 国際理解講座「デジタルツールを使って海外旅行に行ってみよう!～韓国編～」
を開催します(資料4)

その他資料提供

- ・渋川市成年後見制度利用促進審議会委員を募集します(資料5)

○次回開催予定

日時: 令和5年7月31日(月) 午後1時～
場所: 本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
7月24日(月)	9:00 終了後	庁議 令和5年度第1回渋川市DX推進本部会議	市役所本庁舎 市役所本庁舎	政策戦略課 DX・行政管理課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:00	令和4年度渋川地区苺生産者協議会通常総会	JA北群渋川本店	農政課
7月25日(火)	11:00	令和5年度渋川市地区赤十字有功会総会	市役所第二庁舎	地域包括ケア課
	14:00	令和5年度第1回渋川市空家等対策協議会	市役所本庁舎	市民協働推進課
7月26日(水)				
	18:00	相馬原駐屯地納涼祭	相馬原駐屯地グラウンド	危機管理室
7月27日(木)	10:00	令和5年度第1回食品ロス削減推進協議会	市役所本庁舎	環境森林課
	16:00	上信自動車道建設促進期成同盟会総会	自由民主党本部	土木管理課
7月28日(金)				
7月29日(土)	15:00	第40回渋川へそ祭りオープニングセレモニー	新町五差路 寄居町会館	観光課 観光課
	15:30	へそ地蔵40年祭		
7月30日(日)				
7月31日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	政策戦略課
	15:50	2023年非核平和行進	市役所本庁舎	市民協働推進課

UM・エコプロジェクト マイクロモビリティ安全講習会を開催します

「UM・エコプロジェクト」の取り組みとして、実証実験を始めるに当たり、群馬県警察の協力のもと、山田製作所の試作機2台を使用して、新たな交通ルールと安全な走行方法を習得するマイクロモビリティ安全講習会を開催します。

1 目 的

特定小型原動機付自転車（電動キックボード等）の交通ルール等に対応した改正道路交通法が、令和5年7月に施行されました。

この講習会は、「UM・エコプロジェクト」に基づく実証実験を始めるに当たり、マイクロモビリティを開発する山田製作所と実証実験に協力する渋川市が、道路交通法を所管する群馬県警察の協力のもと、新たな交通ルールと安全な走行方法を習得するために開催するものです。

開催に当たっては、「UM・エコプロジェクト」を推進する政策戦略課と、今後の職員を対象とした庁舎間の移動を想定し、公用車を管理する契約管理課、電動キックボード等の利用について市民に対する交通ルールの周知啓発を行う危機管理室の職員が参加し、安全で安心な交通環境の創出につなげます。

2 安全講習会

- (1) 日 時 令和5年7月31日(月) 午後1時30分～
- (2) 場 所 渋川市役所本庁舎（2階庁議室）、本庁舎駐車場及び周辺道路
- (3) 参 加 者 渋川市職員（政策戦略課、契約管理課、危機管理室職員）及び山田製作所員 ※計20人程度

(4) 内 容

①道路交通法改正に伴う交通ルールについて（座学／30分）

- 場 所 渋川市役所本庁舎2階 庁議室
- 内 容 道路交通法改正法と現行法の相違点、道路の通行方法等
- 講 師 群馬県警察交通部交通企画課

②マイクロモビリティ試乗体験（実地／90分）

- 場 所 渋川市役所本庁舎駐車場及び周辺道路
- 内 容 試作機2台を使用し、直線やスラローム走行、段差の乗り越えなどの確認や、実際の公道を走行して、アクセルやブレーキ、ハンドリングなどの操作性を体験

※取材については、マイクロモビリティ試乗体験のみのお願いとなります。

3 今後の予定

順 序	内 容	時 期
走行テスト	渋川市内一般道で走行テストの実施（2回） ※開始前に安全講習会開催（1回目）	7月～9月
ステップ1	特定のユーザーに限定した使用（市職員） ・渋川市役所本庁舎～第二庁舎間の移動 ※開始前に安全講習会開催（2回目）	10月
ステップ2	特定のユーザーで使用範囲の制限を広げた使用（市職員） ・業務で近距離の市内移動	11月中旬～ 12月中旬
ステップ3	特定のユーザーを想定した限定したエリアで使用（市民等） ・渋川駅前や伊香保温泉石段街周辺等での移動	1月～3月

UM・エコプロジェクト
Universal(みんなの) Mobility(乗り物)
Useful(便利な) Moving(移動)
エコ:化石燃料を使わない電気で充電
渋川市と(株)山田製作所は、人と環境に
優しい「UM・エコプロジェクト」を始めます

参考

道路交通法（令和5年7月1日施行）

- 車体の大きさや構造等が一定の基準に該当する原動機付き自転車が「特定小型原動機付自転車」とされました。
- 特定小型原動機付自転車の運転に運転免許は要しないこととされました（16歳未満は運転禁止）。また、乗車用ヘルメットの着用は努力義務とされました。
- 特定小型原動機付自転車は道路の左側端に寄って通行するなどの交通ルールが定められました。
- 特定小型原動機付自転車のうち一定の基準に該当するものを「特例特定小型原動機付自転車」とし、歩道通行や路側帯通行等に関する交通ルールが定められました。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 伊勢 久美子（内線2410）
 担当：政策戦略課（電話0279-25-8554）
 課長 鴻田 吉史（内線2420）
 政策創造係長 坂本 和馬（内線2422）

資料2

高齢者の移動手段を確保するためにバスの敬老割引回数券助成額を8月1日(火)から引き上げます

渋川市は、バスの利用促進及び高齢者福祉の向上を図るため、敬老割引回数券を購入する際に助成を行っています。これまで路線ごとに異なっていた割引率を統一し、8月1日(火)から敬老割引回数券の利用可能額の2分の1相当まで引き上げます。

1 概 要

渋川市は、バスの利用促進及び高齢者福祉の向上を図ることを目的として、高齢者が敬老割引回数券を購入する際に助成を行っています。この助成額は、これまで路線ごとに異なっていましたが、割引率を統一し、各路線で敬老割引回数券の利用可能額の2分の1相当まで引き上げて助成する制度を開始します。

2 対 象 者 渋川市に住民票がある満65歳以上の人

3 助 成 額 敬老割引回数券の利用可能額2分の1相当

4 対象路線、販売場所・販売時間・問合せ先

下表の日本中央交通(株)及び(株)群馬バスが運行する路線

割引の対象となる路線	金額		販売場所・販売時間 ・問合せ先
	利用可能額	販売額	
渋川温泉～ 渋川スカイランドパーク線 北橋循環線 北橋地区予約型バス 「北橋メグール」	4,350円	2,200円	日本中央交通(株) 渋川営業所 午前9時～午後5時 TEL(0279)23-0552
伊香保タウンバス4号	1,200円	600円	(株)群馬バス 箕郷営業所 午前7時～午後6時 TEL(027)371-8588

※対象路線のバス車内でも購入することができます。

※伊香保タウンバス1号、2号及び水沢シャトル、渋川駅～箕郷線、伊香保～榛名湖線は対象ではありません。

5 販売開始日 令和5年8月1日(火)

6 購入時に必要なもの

本人確認書類（マイナンバーカード、保険証など（有効期間内のもの））

※購入時に申込書の記入が必要です。

7 その他

関越交通(株)路線の割引については、6月1日から、事前登録した交通系ＩＣカードを利用して乗車した場合に、高齢者割引登録証を運転手に見せると乗車運賃が半額になる制度を実施済みです。

※令和５年６月の高齢者割引登録証発行実績：188枚

■問い合わせ先

建設交通部 部長 柴崎 憲一（内線4700）

担当：交通政策課（電話0279-22-2264）

課長 柴田 宏（内線4781）

新公共交通係 林 明美（内線4797）

世界パラ陸上で金メダルと銀メダルを獲得した 唐澤剣也さんを応援します

渋川市出身のパラアスリート唐澤剣也さん（SUBARU）が、フランスのパリで開催された「パリ2023世界パラ陸上競技選手権大会」に出場し、視覚障害T11クラスで、男子5,000メートルで金メダル、男子1,500メートルで銀メダルを獲得しました。

渋川市は、この快挙を祝福するとともに、来年開催されるパリ2024パラリンピックの出場を目指す唐澤さんを応援し、全市民が活躍を後押しする機運を高めるために、応援チラシを作成し、公共施設に掲出します。

1 概要

渋川市出身のパラアスリート唐澤剣也さん（SUBARU）が、フランスのパリで開催された「パリ2023世界パラ陸上競技選手権大会」に出場し、2種目でメダルを獲得しました。

唐澤さんは、視覚障害T11クラス（※）で、男子5,000メートルと1,500メートルの2種目に出場。7月10日の男子5,000メートルは、大会新記録で初優勝し、金メダルを獲得。7月13日の男子1,500メートル決勝では2位となり、国際大会で金と銀の2つのメダルを獲得する快挙を成し遂げました。

この大会は、来年開催されるパリ2024パラリンピック大会の出場枠がかかっていることから、唐澤さんは、2大会連続のパラリンピック出場に大きく前進しています。渋川市は、パラリンピック出場を目指す唐澤さんを応援し、全市民が活躍を後押しする機運を高めるために、応援チラシを作成し、公共施設に掲出します。

※T11クラスとは

障害者スポーツでは、障害の種類や程度が競技結果に影響しないよう、同程度の障害でクラス分けをしています。

「T」はTrackを意味し、走競技、跳躍競技などが該当します。

「10の桁」は、障害の種類を表し、10番台は視覚障害です。

「1の桁」は、障害の程度を表し、1は全盲です。

T11クラスの競技では、伴走者が一緒に競技します。

2 応援チラシ A1サイズ（841mm×594mm）のカラー印刷、50枚作成

3 掲出場所

- (1) 渋川市役所本庁舎（2カ所）・第二庁舎、各行政センター：計8カ所
- (2) 渋川市内各公民館・市立図書館：計12カ所
- (3) 渋川市立各小・中学校：計23カ所
- (4) 渋川市内スポーツ施設：計5カ所（渋川市総合公園体育館、子持社会体育館、瑞穂建設スタジアム、宮田商会武道館渋川、木暮組スポーツパーク赤城）
- (5) その他公共施設：計2カ所（渋川市民会館、渋川地区名産品センター）

参考

1 唐澤剣也さんの略歴

- ・平成6年7月3生まれ：渋川市村上（旧小野上村村上）出身（現在29歳）
- ・平成13年：渋川市立小野上小学校入学
- ・平成16年：群馬県立盲学校に転校
- ・平成28年：群馬県立盲学校高等部専攻科理療科卒業、群馬県立点字図書館に勤務
- ・令和4年4月：スバル陸上部へ出向
- ・令和4年11月：渋川市功労者表彰受賞

2 主な成績

- ・平成30年10月：アジアパラ競技大会5,000m金メダル、1,500m銅メダル
- ・令和元年11月：世界パラ陸上競技選手権大会5,000m銅メダル、1,500m 6位
- ・令和3年8月：東京2020パラリンピック5,000m銀メダル、1,500m 4位
- ・令和4年10月：東京レガシーハーフマラソン優勝（記録：1時間8分30秒）

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 伊勢 久美子（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-22-2182）

課長 鴻田 吉史（内線2420）

広報係長 熊迫 徳三（内線2416）

祝

パリ2023世界パラ

陸上競技選手権大会

渋川市(小野上地区)出身・SUBARU陸上競技部

唐澤 剣也

選手



男子5000m

(T11)



男子1500m

(T11)

目指せ！パリ2024パラリンピック！！

国際理解講座「デジタルツールを使って海外旅行に行ってみよう！～韓国編～」を開催します

渋川市国際交流協会は、国際情勢や外国の文化などへの理解を深めるため、国際理解講座を実施しています。

今回は、「デジタルツールを使って海外旅行に行ってみよう！～韓国編～」と題して、デジタル社会における旅行の手続きや楽しみ方、韓国の食文化について紹介します。

1 概 要

国際情勢や諸外国の文化などへの理解を深めることを目的として、国際理解講座を実施します。

今回は、海外旅行需要が高まっていることも踏まえ、「デジタルツールを使って海外旅行に行ってみよう！～韓国編～」と題して、韓国へ旅行に行く際に役立つ様々な情報について、写真を使い分かりやすく紹介します。

2 開催日時 令和5年8月27日(日) 午後2時～3時30分

3 会 場 中央公民館講義室

4 内 容

- ・韓国の食文化
- ・デジタル社会における韓国旅行の手続き
- ・スマートフォンの翻訳アプリを使ったコミュニケーション
- ・旅に役立つ韓国語
- ・韓国のキャッシュレス化や入国に必要な手続き

5 講 師 山口 容姫^{ようこ}さん（韓国語通訳案内士）

6 参加対象 韓国旅行に興味のある人

7 定 員 30人（先着順）

8 参 加 料 無料

9 申込方法

参加希望者の氏名・住所・電話番号を電話（0279-22-2396）またはメール（sia-shibukawa@city.shibukawa.gunma.jp）で渋川市国際交流協会事務局へ。

10 申込期間 令和5年7月24日(月)～8月10日(木)

11 その他

スマートフォンを持っている人は、当日持参してください。また、スマートフォンの操作に慣れていない人も受講できます。

参考

過年度の国際理解講座実施状況（過去3回分）

（1）令和2年度

- ア テーマ：モーリタニアと日本の関係について
- イ 実施日時：令和2年10月25日(日) 午後1時30分～3時
- ウ 実施会場：渋川市民会館小ホール
- エ 内容：モーリタニアと日本の関係について
- オ 参加人数：61人

（2）令和3年度

- ア テーマ：ドラキュラの舞台にもなった！？名所いっぱいルーマニアの魅力
- イ 実施日時：令和3年11月13日(土) 午後2時～3時30分
- ウ 実施会場：中央公民館講義室
- エ 内容：ルーマニアの歴史や文化について
- オ 参加人数：17人

（3）令和4年度

- ア テーマ：韓流ブームからよみとく！見どころいっぱい韓国の魅力
- イ 実施日時：令和5年1月15日(日) 午後2時～3時30分
- ウ 実施会場：中央公民館講義室
- エ 内容：韓国の歴史や文化について
- オ 参加人数：32人

■問い合わせ先

渋川市国際交流協会

事務局長（情報防災部長） 萩原 義人（内線2105）

担当：事務局（DX・行政管理課内・電話0279-22-2396）

事務局次長（課長） 小林 悟（内線2450）

管理係長 萩原 健（内線2440）

渋川市成年後見制度利用促進審議会委員を募集します

渋川市は、令和元年度から成年後見制度の利用促進に係る取り組みを開始し、制度利用の促進に関する基本的な事項を調査審議するため「渋川市成年後見制度利用促進審議会」を設置しています。

今回、同審議会委員の任期が満了するため、新たな市民委員を募集します。

1 渋川市成年後見制度利用促進審議会の概要

この審議会は、成年後見制度の利用の促進に関し、基本的な事項を調査審議するための機関です。公募による市民委員のほかに、各種団体の代表者など11人の委員で構成され、年1回程度、会議を開催しています。

2 募集人数 1人

3 応募資格 渋川市在住で成年後見制度に関心のある20歳以上の人

4 任期 令和5年10月1日(日)～令和7年9月30日(火) (2年間)

5 応募方法

応募用紙（高齢者安心課または渋川市ホームページにあります）に必要事項を記入し、郵送（〒377-8501・石原80）または直接高齢者安心課へ提出してください。

6 募集期間 令和5年8月1日(火)～31日(木)（当日消印有効）

7 選考方法 書類選考

参考

渋川市における成年後見制度利用促進の取り組み状況

- ・令和元年9月1日 渋川市成年後見サポートセンター開設
- ・令和元年10月1日 渋川市成年後見制度の利用を促進するための条例施行
- ・令和元年10月1日 渋川市成年後見制度利用促進審議会の設置
- ・令和2年2月 渋川市成年後見制度利用促進基本計画策定
- ・令和2年7月 成年後見制度無料相談の開始(市役所本庁舎で毎月1回実施中)
- ・令和2年11月19日 市民向け成年後見制度講演会の実施(成年後見落語、座談会)
- ・令和3年11月19日 福祉関係者向け成年後見制度講習会の開始
- ・令和4年8月1日 市民後見人養成の開始

■問い合わせ先

福祉部 部長 山田 由里（内線1200）

担当：高齢者安心課（電話0279-22-2257）

課長 入澤 仁（内線1224）

高齢福祉係長 小杉 早苗（内線1236）